

課 題 と 対 策

本年度の重点努力目標『しおさい運動を基盤に、校訓「自立・協同」の具現化した姿が随所に発揮できるようにする』が、年間を通してどれほど達成できていたか、教師の自己評価とそれに連動した生徒の自己評価で分析した。

しおさい運動【具体的な活動】		教師評価	生徒評価	※教師評価と生徒評価の数字は、大旨達成できていると評価した割合である。
『し』	しんけんに、自ら学ぶ子の集う学校 【タイム着席・自習】	98% (90%)	91% (92%)	
『お』	おおきな声で、あいさつや返事の響く学校 【あいさつ運動】	92% (90%)	90% (91%)	
『さ』	さっと行動、仲間と協力する姿の溢れる学校 【給食10分準備】	76% (85%)	81% (90%)	
『い』	いつもきれいで、心も輝く学校 【無言清掃】	85% (86%)	89% (93%)	

()内は昨年度後期のアンケート結果である。今年度は4月、5月の2か月間の休校期間があったこと、学校再開後もコロナ感染予防対策によって、今まで通りの活動ができなくなった。その反面、活動が大きく制限をされたため、タイム着席・自習の取り組みは、コロナ感染予防対策でも大きな効果を発揮できる項目であるため、教師も生徒も意識をして取り組むことができ、大きな成果となった。昨年度から、ノーチャイムで学校生活を行ってきたが、今年度で定着したと言ってもよいだろう。あいさつは大きな声で元気よくではなく、会釈であったり、マスクをしてのあいさつであったりなど今年ならではのスタイルになったが、教師も生徒も90%以上の生徒が達成できている。しかし、実際は相手に伝わっているかという点ではまだ十分ではないと感じているが、生徒は「できている」と答えているので、自己満足にならないような指導が今後は必要であると考え。給食準備は感染予防対策を最も重視したため、10分の時間にはこだわらなかったため、数値は下がっている。しかし、給食10分準備の目指す本当の意味である「さっと行動 仲間と協力する姿の溢れる学校」は十分に意識できていると感じている。また、校外での活動になると、十分にできていない面が多く見られる。特に、交通マナーは生徒の自己評価は相変わらず高いが(94%)、家族や地域などの評価は厳しい。アンケートの結果だけでなく、今年度も不注意による接触事故や事故未遂が実際に多い。そこで、集会や校内放送でも注意喚起を行ってきた。また、西尾警察署とタイアップした自転車の交通安全教室も実施した。交通委員会の呼びかけや立哨活動も行っている。しかし、自分は事故を起こさないと自分事として考えていない生徒が一部いることから、ルールの遵守の徹底が不十分であると考え。ルールの遵守を指導するだけでなく、マナーの向上をめざした、心の指導も積極的に行っていきたい。

生徒アンケートにおいて生活面では、例年以上に制限が多い中であっても、しおさい運動を意識し、落ち着いた学校生活を送っていることがわかる。しかし、学習面(1~8)での「あまり当てはまらない」「当てはまらない」と回答する生徒が減少していない。特に家庭学習の取り組みが改善されていない。教科や学年で課題の内容や量については見直

しを行った。特に、1年生は年度当初に休校期間があったため、中学校生活に慣れることを最優先し、課題が過重負担にならないように配慮をした。しかし、生徒一人一人の学力や目標の差によって、自分に必要な学習を考えて行う力をつけていかなければならない。保護者からの自由記述にも宿題の分量について、「多い」「少ない」が毎年出ている。来年度から実施される新指導要領の評価項目に「主体的に学習に取り組む態度」がある。まさに「宿題だけをやればよい」といった考え方の改善が必要であると考ええる。

保護者アンケートでは、④おたよりなどをすすんでみせる、⑤学校のことを話す、⑥家族内でのあいさつが少しずつ向上してきている。昨年度からの課題であるブログやホームページ、学年通信などで情報共有も少し向上が見られた。休校期間において、学校からの連絡をホームページやブログでも公開をしたことや、家族での時間が増えたことが影響していると考ええる。学校からの情報が、家族の話題となるように今後も積極的に取り組んでいきたい。

SNSの利用については70%台と昨年度の調査と大きく変わっていない。トラブルについても昨年度と同程度あることが分かった。今年度は各学級で道徳の授業で行ったが、来年度は全校でSNSの利用について考える機会を作っていきたい。

教職員アンケートからは、コロナ感染予防対策による授業形態の制限により、教示教具の工夫など授業づくりに努力をした教員が多い。反面、しおさいタイムの実践が今までのようには取り組むことができず、研修も行うことができなかつたため、教員の指導力も生徒のスキルの定着も低下してしまつた。来年度は、制限の中でもできる取り組みを積極的に行っていけるように、教員の研修から再度取り組んでいきたいと考えている。

今年度は校区の方を学校に迎えての行事をすべて中止とした。また、会議も削減をしたため、民生委員アンケートは実施していない。

課題1 楽しく力がつく授業づくり

◇ 対策

- ① 「しおさいタイム」の価値を理解し、積極的に指導を行い、身につけたかかわり合いのスキルを、効果的に授業の中で活用できる場の設定をした授業づくりをめざす。
- ② 家庭学習の充実を図るよう、生徒自ら考え実践できる支援に取り組む。
- ③ 学校生活において、教師と生徒、生徒と生徒の関係づくりを積極的に行う。

課題2 家庭との協力体制の強化

◇ 対策

- ① 家庭での協力が得られるように、わかりやすい情報発信を行う。
- ② 家庭と教師、学校の関係づくりを積極的に行う。

課題3 地域とのつながりを深める

◇ 対策

- ① 「一中プライド」をキーワードに、全職員、全校生徒が一色中の看板を背負っていることを意識させる。具体的な取り組みの一つとして、学校外でのあいさつ運動、交通ルールの遵守やマナーの必要性を考えさせ、委員会活動でも実践を推進する。
- ② 回覧板を活用し、学校内の生徒の様子を積極的に地域へ発信をしていく。
(学校紹介リーフレット、PTA新聞「ともづな」を回覧板で回していただく。)

令和2年度 生徒アンケート

1	授業の始めと終わりのあいさつがしっかりできましたか。	55%	38%	7%	0%
2	授業で自分の意見や考えをもつことができましたか。	46%	41%	11%	2%
3	授業ですすんで挙手・発言ができましたか。	34%	34%	25%	7%
4	「相手の目を見て話す」「うなずきながら聞く」を意識して、学習に取り組むことができましたか。	26%	51%	21%	2%
5	「しおさいタイム」に楽しく取り組むことができましたか。	59%	33%	5%	2%
6	提出物をしっかり出すことができましたか。	46%	32%	16%	6%
7	家庭学習(塾を含む)をどのくらいしていますか。(1日平均)①3時間以上 ②2時間以上3時間未満 ③1時間以上2時間未満 ④1時間未満	6%	20%	44%	29%
8	朝学習にしっかり取り組みましたか。	60%	29%	8%	3%
9	校門にいる先生方に登下校時に自分からあいさつができましたか。	62%	28%	8%	2%
10	家族にあいさつができましたか。	52%	26%	17%	6%
11	地域の方にあいさつができましたか。	55%	33%	11%	1%
12	時計を見て、自分から行動することができましたか。	42%	49%	8%	1%
13	あなたは給食10分準備にすすんで取り組みましたか。	49%	38%	10%	3%
14	無言移動・無言清掃にしっかり取り組みましたか。	52%	37%	9%	2%
15	クリーンタイムでその日の自分を振り返ることができましたか。	42%	38%	14%	6%
16	学級会や短学活などの話し合いで決まったことを守ることができましたか。	46%	45%	8%	1%
17	学校のきまり(髪髪や服装など)をきちんと守ることができましたか。	62%	32%	6%	1%
18	交通ルール(一時停止、並進をしないなど)を守って登下校できましたか。	62%	32%	5%	1%
19	学校は楽しいですか。	55%	30%	10%	4%
20	学校生活の中で「一生懸命」に取り組んでいることがありますか。	53%	30%	13%	4%
21	ラインなどのSNSを友人等とのコミュニケーションの手段として使っていますか。(①使っている、または④使っていない、のどちらかで教えてください)	78%	0%	22%	0%
22	ラインなどのSNSで何らかのトラブルになったことはありますか。(①ある、または④ない、のどちらかで教えてください)	5%	95%	0%	0%

令和2年度 保護者アンケート

■思う ■まあまあ思う ■あまり思わない ■思わない ■分からない

